

あなたがここにいるから・・・

2月の主な行事予定

- 3日（金）ロビーコンサート
 - 9日（木）新入学保護者説明会
 - 10日（金）漢字検定
 - 14日（火）薬物乱用防止教室（5・6年）
 - 22日（水）授業参観・懇談会
学校保健委員会
- ※各学年の行事等については、各担任が発行する通信で御確認ください。

6年市場さん、少年の主張大会

1月28日、大島文化ホールにて「西海市 少年の主張大会」が行われました。

当大会は、本来、西海市内各中学校の代表生徒によるものですが、あわせて各地区輪番で各小学校代表の6年生も参加します。

そして今回、本校6年の「市場 孔雀（いちば こう）」さんが雪浦小学校代表として出場しました。



（写真は、春を迎える会での発表の様子）

大会において市場さんは、「雪浦の伝統を受け継いで」と題して、雪浦芸術祭でのしゃぎり太鼓における自身の経験をもとに、雪浦くんちやふるさと雪浦、地域への思いを堂々と発表しました。

当日、リハーサルの様子から観覧させていただきましたが、参加している他校の6年生、そして中学生からは、相当に緊張している様子が感じられました。

大島文化ホールの立派なステージの上です。そのうえ、西海市長様、西海市議会議長様、西海市教育長様をはじめ、多くの観

衆を前にしての発表です。緊張してしまうのも無理はありません。

しかし、こと市場さんに関しては、適度な緊張を味わいながらも、私には何だか、その緊張を楽しんでいるようにさえ感じられました。

「すごい。」

そう思いながら振り返りますと、市場さんをはじめ本校の6年生3人は、これまで学校生活の中で、本校のリーダーとして、実にさまざまな大役を担い、しっかりと果たしてくれています。

そうした一つ一つの経験が、こうして、大舞台上で堂々と発表する市場さんの姿につながっているのだろうと考えました。

発表する市場さんの姿を誇らしく思うと同時に、雪小の強みをあらためて感じる事ができました。市場さんに感謝！

3年ぶりに復活！「春を迎える会」

また一つ、私の願いが叶いました。

新型コロナウイルス感染対策として、過去2年間にわたり開催を見送っていた本校の恒例行事、「春を迎える会」を3年ぶりに復活、開催いたしました。



地域とともにある雪小にとって、この「春を迎える会」は、特別な意味をもつ行事です。

当日は、そぼろ降る雨に時折雪が混じるほどの寒さでした。

※裏面に続く

※表面から続く そのような中、地域の方と保護者をあわせて100名を大きく超える御参会をいただきました。



多くの方に見守られ、雪小っ子の演技や発表もリハーサル以上に熱が入っていました。

新型コロナウイルスの感染が県内で広がりを見せる中、開催については、ギリギリまで迷いました。

冒頭に述べました通り、雪小にとって大切なこの会を、どうしても復活させたい。

今年度の全教職員の願いでした。

開催を決めてからも、迷いは続きました。

「いかにして新型コロナ感染対策との両立を図るか…」

あわせて、過去2年間の開催見送りにより、実際に本会を経験している職員も少なく、不安を抱える中でのスタートでした。

しかしながら、

「日ごろから多大なる御支援をいただいている地域の方々、そして、教育活動に御理解と御協力を惜しまない保護者の皆様に、雪小っ子がかんばる姿をお届けすることで恩返しをしたい。」

その思いで、主担当の北村教務主任を中心に全教職員、一丸となって計画・準備・児童の指導に取り組みました。

当日は厳しい寒さの中、ハード、ソフトの両面において様々に不行き届きな点があったことと思いますが、

「楽しみにしているこの会が復活してよかった」

「久しぶりに子どもの元気な姿を見ることができた」

といった御感想を頂戴したこと、そして何より、多くの皆様の前でいつも以上に輝きを見せる雪小っ子の姿を見ることができたことに喜びと感謝の念が堪えません。

皆様にとって貴重な日曜日の開催にもかかわらず、多くの方に御参加いただきました。本当にありがとうございました。

また、会の開催に際しては、多くの方にお力添えをいただきました。

- 5・6年生の音楽指導及び発表にかかわってくださった川添様、山田様、田中様
- 音響・映像機材を貸し出してくださった川添様、山下様
- 雪浦方言によるアニメーション DVD を作成、上映していただきました「つがねの会」のみなさま
- 楽しい読み語りを披露していただきました「かざぐるまの会」のみなさま
- ストーブを貸してくださった真光寺様、北区公民館様

あらためて感謝申し上げます。

会の冒頭、校長あいさつの中でも述べましたが、会を終えた今、あらためて考えています。

「雪小は、これからも地域のみなさま、保護者の皆様とともに歩んでまいります。」

今後も変わらぬ御理解、御支援のほど、よろしく願いいたします。(文責 校長)